



2026年4月発行 文責 にじいろこどもクリニック 院長 相澤知美

桜も散り暖かくなってきました。インフルエンザもほとんど見られなくなりましたし、感染症の少ない良い季節です。花粉の飛散も5月上旬～中旬までと思われます。ゴールデンウィークは楽しくお過ごし下さい。

学校健診で尿検査、肥満度で指摘を受けた方は受診して下さい。尿検査でひっかかった場合は、早朝尿を持参してもらいます。肥満度でひっかかった場合は、空腹時の採血を行います。不明な点は受付へご連絡下さい。

05 2026 MAY



MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
				1	2	3
4	5 ← お休み →	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28 16:30 まで	29 16:30 まで	30 9:00 から	31

ゴールデンウィークは暦通りです。



< 感染症発生数 >

	4/6 ～11	4/13 ～18	4/20 ～25
インフルエンザ A	0	0	0
インフルエンザ B	2	0	0
新型コロナウイルス	0	0	0
マイコプラズマ	0	0	0
溶連菌	8	6	5
アデノウイルス	0	0	0
RS ウイルス	0	0	1
ヒトメタニューモウイルス	0	0	2

インフルエンザの流行は落ち着きました。

春の学校検尿について

毎年春に学校健診があります。身体測定と各科の診察の他に尿検査も行っています。

学校検尿は慢性的に進行する腎臓の疾患を早期発見早期治療するために、1973年から開始されました。

何の病気でも早期発見、早期治療は大切ですが、特に腎臓はもともと体に2つあり、余力がある臓器です。なので少し悪くなったくらいでは、自覚症状が出ないので、悪くなっている事に気が付きにくい臓器です。

腎臓はとても沢山の働きをしていて、体の老廃物の排泄や水分量の調節の他、血液の酸塩基平衡、ナトリウムやカリウムなどの電解質の調節、骨や造血に関わるホルモンも産生します。腎臓が悪くなるとそれらの調節がうまくいかなくなります。

尿検査では、少しの血尿・蛋白尿から調べられるので、自覚症状が無い初期の腎臓の疾患もひっかけることができます。また、血液検査と違って痛くない検査なので学校健診でも行いやすいという利点があります。腎機能が悪くならない血尿（家族性血尿等）や蛋白尿（体位性蛋白尿等）もありますので、学校検尿で異常を指摘された場合は、早めに医療機関を受診して、血液検査を含む詳しい検査を受けましょう。